

2019年3月26日

投資家の皆さまへ

アムンディ・ジャパン株式会社

弊社ファンドの基準価額下落について

2019年1月にFRB(米連邦準備理事会)がハト派に転換したことで市場は持ち直しましたが、3月にその姿勢を強めると逆に市場では世界的な景気減速を警戒する動きとなりました。

3月19、20日に行われたFOMC(米連邦公開市場委員会)では、政策金利の誘導目標が2.25%~2.50%で据え置かれた一方、足元の経済指標鈍化を背景に経済・物価見通しが大きく引き下げられました。これに伴い、昨年末のFOMCによる2019年は2回の利上げ見込みがあった見通しが、年内の利上げは見送りの見通しへ変更となりました。また、FRBが大きくハト派へシフトしたことで米国債利回りが低下し、米ドル安・円高が進みました。加えて、22日に発表されたドイツの製造業PMI(購買担当者景気指数)が予想を大幅に下回り、2012年以来の低水準となったことで、世界的な景気減速懸念が強まり、円高が加速しました。特にトルコリラは、直近発表された外貨準備高が3月月初から大幅に減少していたこともあり、対円での下落幅が大きなものとなりました。

このような状況を受け、以下の弊社ファンドの基準価額(3月25日)は前日比5%以上の下落となりました。

基準価額および前日比騰落幅・騰落率 (2019年3月25日現在)

ファンド名	基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
アムンディ・リそな米国ハイ・イールド債券ファンド (トルコリラコース)	3,674	-197	-5.09
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(トルコリラコース) <年2回決算型>	8,193	-436	-5.05
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド(トルコリラコース)	2,612	-139	-5.05

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

当資料に関してご留意いただきたい事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。また、投資信託は預貯金とは異なります。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。お申込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をよくご覧ください。

投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に次の手数料・費用をご負担いただきます。その料率は投資信託によって異なります。さらに、下記以外の手数料・費用をご負担いただく場合、一部の手数料・費用をご負担いただかない場合もあります。詳細は、投資信託説明書(交付目論見書)・契約締結前交付書面をご覧ください。または、販売会社へお問い合わせください(カッコ内には、アムンディ・ジャパン株式会社 が設定・運用する公募投資信託のうち、最も高い料率を記載しています。)

投資信託の購入時: 購入時手数料[最高料率3.78%(税込)]

投資信託の換金時: 信託財産留保額[最高料率0.3%]

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)[実質最高料率2.2312%(税込)]、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等を間接的にご負担いただきます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の手数料・費用が掛かることがあります。

*上記の費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

<ご注意>

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社(以下、弊社)が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想、意見等(以下、見通し等)は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。

<R1903122>